

# 教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

## ニュース・レター No.186

# JSiSE

発行日 2013年9月30日  
発行所 教育システム情報学会  
発行者 前迫 孝憲  
〒533-0005  
大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号  
TEL06-6324-7767 FAX06-6324-7767  
<http://www.jsise.org/>  
E-mail: secretariat@jsise.org

\*\*\*\*\*

### 2013年度 功労賞のお知らせ

\*\*\*\*\*

矢野 米雄殿 徳島文理大学

\*\*\*\*\*

### J S i S E 2013年度 論文賞のご紹介

\*\*\*\*\*

論文名

理工系学部の知識の学習体系を意識した ICT の活用による全学的な学習支援サービスの提供

著者名

山川 広人殿・長谷川 理殿・立野 仁殿・吉田 淳一殿・小松川 浩殿

●○●○●○●○●○◀ も く じ ▶●○●○●○●○●○●○

2013 年度各賞受賞のご紹介	1
2013 年度第 5 回研究会 発表募集	2-3
2013 年度第 4 回研究会 参加者募集	3
2013 年度研究会年間予定	4
2013 年度第 3 回研究会 開催報告	4
次年度特集論文 CFP	5
第 38 回全国大会開催報告	6-7
第 38 回全国大会大会奨励賞のご紹介	7
国際会議のご案内	8-9
新入会員のご紹介	10
事務局より／協賛・後援のお知らせ	11
教員公募のお知らせ	12

**教育システム情報学会 (JSiSE)**  
**2013 年度第 5 回研究会 発表募集**

教育システム情報学会 研究会委員会  
担当：妻鳥 貴彦, 佐々木 整, 三石 大

- **テーマ：スマートデバイスによるこれからの教育・学習環境／一般**
- **開催日：2014 年 1 月 11 日 (土)**
- **会 場：高知工科大学 (教育研究棟 A, A106, A107)**  
[http://www.kochi-tech.ac.jp/kut/about\\_KUT/access.html](http://www.kochi-tech.ac.jp/kut/about_KUT/access.html)

**【趣旨】**

近年、iPhone/iPad や Android に代表されるスマートデバイスが急速に普及し、教育・学習環境の新たな可能性がますます広がりがつつあります。それに伴い、スマートデバイスを利用した教育・学習環境の構築や様々な先進的な取り組みに止まらず、教育・学習環境の可能性を拓く要素技術の開発、スマートデバイスを効果的に活用するためのクラウドコンピューティングなどの情報基盤に関する研究などに対する期待も一層大きなものとなってきています。

そこで、本研究会では、スマートデバイスを利用した教育・学習環境の提案やその開発、実践、そのための教育システムや基礎技術の開発、ならびに将来の教育・学習手法に関する幅広い研究発表を募集します。

■ **主な対象：**

- モバイル端末と Web 環境の連携などによる新しい学習形態と手法に関する研究・開発
- クラウドコンピューティングによる新しい教育・学習環境の構築、活用に関する研究
- Web や携帯ネットワーク、センサーネットワーク、アドホックネットワーク等を活用した新しいネットワーク活用・教育手法に関する研究・開発
- ネットワークコンピューティングを活用した新しいデバイス技術に関する研究・開発
- 新しい教育・学習環境と学習効果・教育効果に関する研究
- その他教育システム/e ラーニング一般

■ **発表申込み：**

※発表申込み締切：2013 年 11 月 15 日 (金)

以下の事項を電子メールにてお送りください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属 (登壇者に○)
3. 発表概要 (100 字程度)
4. 連絡先住所・氏名・電子メールアドレス
5. その他 (使用機器など)

申込先：第 5 回研究会担当委員 (代表：高知工科大学 妻鳥 貴彦)

E-mail: [jsise-uml\\_at\\_eitl.cs.takushoku-u.ac.jp](mailto:jsise-uml_at_eitl.cs.takushoku-u.ac.jp) ( \_at\_ を@に変えてください )

■ **発表原稿の提出：**

※発表原稿提出締切：2013 年 12 月 6 日 (金) 必着

1. 原稿は A4 用紙で、2 枚以上 8 枚以下の偶数枚でお願いします。
2. 現行の様式は、学会 Web サイトの研究会開催案内ページの左メニューにある「研究会報告執筆要領」に掲載しております「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。  
◇<http://www.jsise.org/society/format.html>  
◇<http://www.jsise.org/society/pdf/format.pdf>
3. 原稿送付方法と送付先

以下のあて先に、フォント埋め込みされた PDF 形式で、電子メールにて原稿を送信して下さい。なお、原稿を PDF に変換する際に、図の解像度を明示的に指定し(300dpi 以上)、鮮明に印刷可能であることを確認してください(Word の PDF 出力機能を利用すると解像度が十分得られない場合があります)。

「また、学会 Web サイトの研究会開催案内ページの「研究会報告執筆要領」から「著作物利用許諾書」をダウンロードし必要事項をご記入の上、発表原稿と併せて電子メールにて送信下さい。

◇<http://www.jsise.org/society/format.html>

◇<http://www.jsise.org/utility/copyright.html>

送付先：第 5 回研究会担当委員(代表：高知工科大学 妻鳥 貴彦)

E-mail: jsise-uml\_at\_eitl.cs.takushoku-u.ac.jp ( \_at\_ を@に変えてください )

■お問い合わせ、発表申込、原稿提出先：

第 5 回研究会担当委員(妻鳥 貴彦, 佐々木 整, 三石 大)

E-mail: jsise-uml\_at\_eitl.cs.takushoku-u.ac.jp ( \_at\_ を@に変えてください )

高知工科大学 妻鳥 貴彦

Tel. 0887-57-2208, Fax. 0887-57-2220

E-mail: mendori.takahiko\_at\_kochi-tech.ac.jp ( \_at\_ を@に変えてください )

教育システム情報学会 (JSiSE)  
2013 年度第 4 回研究会 参加者募集

教育システム情報学会 研究会委員会  
担当: 柏原昭博, 曾我真人, 小尻智子, 長谷川忍

「教育・学習支援におけるユーザモデリングとデータマイニング／一般」をテーマに、教育システム情報学会2013年度第4回研究会を下記のように北陸先端科学技術大学院大学にて開催します。

皆様ぜひご参加ください。

■テーマ：教育・学習支援におけるユーザモデリングとデータマイニング／一般

■開催日：2013年11月9日(土)

■開催場所：北陸先端科学技術大学院大学

(〒923-1292 石川県能美市旭台1-1)

[http://www.jaist.ac.jp/general\\_info/access/index.html](http://www.jaist.ac.jp/general_info/access/index.html)

■お問い合わせ、発表申込、原稿提出先：

北陸先端科学技術大学院大学 長谷川忍

E-mail: hasegawa@jaist.ac.jp

電話：0761-51-1435

■参加費：無料 / 研究会資料代 1 部 1,000 円

※プログラムは確定次第、学会ホームページでお知らせいたします。

— 2013年度 研究会開催予定 —

テーマ	開催日時	会場	申込締切	原稿締切 (必着)
<b>第4回研究会</b> 教育・学習支援におけるユーザモデリングと データマイニング／一般	2013年 11月9日(土)	北陸先端科学技術 大学院大学	9月16日(月)	10月7日(月)
<b>第5回研究会</b> スマートデバイスによるこれからの教育・学習 環境／一般	2014年 1月11日(土)	高知工科大学	11月15日(金)	12月6日(金)
<b>第6回研究会</b> 新しい教育を切り開くICTの利用実践・開発 研究／一般	3月15日(土)	名古屋学院大学	2014年 1月中旬	2014年 2月初旬

\*\*\*\*\*

**教育システム情報学会(JSiSE) 2013年度 第3回研究会 開催報告**

\*\*\*\*\*

- テーマ：「先進的な第二言語学習支援システム／一般」
- 開催日：2013年9月14日(土)
- 開催場所：静岡大学(静岡県)
- 担当委員：小西達裕, 林敏浩, 安間文彦
- 会場校担当：小西達裕(静岡大学)
- 発表件数：14件, 参加者数：35名
- 概要：2013年度第3回研究会を9月14日(土), 静岡大学浜松キャンパス(静岡県)にて開催いたしました。今回のテーマは「先進的な第二言語学習支援システム／一般」であり、発表全14件中7件が第二言語学習支援に関する研究、一般テーマは7件でした。先進的情報技術に基づくシステムの開発研究から教育プロジェクトの実践報告・教科書の開発などの教育現場に密着した研究まで幅広い内容のご発表をいただき、実際に第二言語教育に携わっておられる先生方のご発表・ご参加が目立ったこともあって活発な議論が行われました。また、研究会終了後も参加者間での議論が尽きないほど熱気ある研究会でした。

**学会誌・研究報告バックナンバーのお求めは**

学会誌・研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、株毎日学術フォーラムまでお申し込みください。

- ・学会誌 1部3,000円
- ・研究報告 1部1,300円

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 / FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : http://maf.mycom.co.jp

- JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。
- 年間購読料 4,000円/年6回発行<送料込>

# 論文特集 Call For Paper

## 持続可能な学習教育支援システムの開発と運用

ICT 技術の発展と全ての教育機関(初等・中等・高等教育機関等の公式教育機関, 企業や教育サービス業者等の非公式教育機関を含む)における情報インフラ整備の進展に伴い, これまでに蓄積されてきた教育システム研究の成果をシステムの機能として実現すること, また開発したシステムを日常的に利用して長期間にわたる大規模な実践をすることが比較的容易になってきました. このような状況の中, 今後一層重要となるのが学習教育システムの開発と運用の持続可能性であり, 容易で継続的にシステムを運用できるようにすること, そして目指す学習や教育の形と支援機能の連携を明確にして改善できるようにすることが求められます. そこで本特集号では, 学習教育支援システムの開発と運用の両面に焦点を当て, 既存または新規に関わらず目指す学習や教育の形と明確に対応付けた新しいシステムや要素技術の開発, または長期間あるいは多数のユーザを対象とする優れた運用実績を持つシステムの教育実践をテーマとする論文を募集します.

### 1. 対象分野

本特集号では応用分野・システム開発の基盤となっている技術分野などには制約を設けず, プラットフォームからアプリケーションまでの学習教育支援システムの構築と運用に関する論文を広く募集します. 対象とするのは必ずしも組織的に行っているプロジェクト等に限らず, 個々の教員が各自の講義などで利用しているシステムの開発や運用で得られた知見も good practice として幅広く歓迎したいと考えています. また, システムの評価においては必ずしも学習効果の精密な統計的分析を前提として求めず, 提案するシステムの機能の技術的実現性と妥当性の論証, 実用年数や実利用者数の規模, 活用するデータの規模などにも一定の価値を認めることとします.

対象分野の例を挙げますが, 本特集の対象はこれらに限るものではありません.

LMS, CMS, CSCL, e ポートフォリオ, e テスティング, 遠隔教育システム, オーサリングシステム, コンテンツ自動生成, マルチメディア活用, ソーシャルメディア活用, 知的学習支援システム, 先進的デバイス活用, 先進的ヒューマンインタフェース活用, シミュレーション, マイクロワールド, スキル学習支援システム, データマイニング活用 など

### 2. 論文種別

すべての種別の論文(原著論文, 実践論文, ショートノート, 実践速報)を募集します. 特に, 先進的でありつつも発展途上のシステムやそれを活用した教育実践に関する報告, 長期間にわたる大規模な教育プロジェクトの中間報告など, 速やかに公表することにより本学会会員の参考となるショートノートや実践速報の積極的な投稿も歓迎します. なお, 査読結果により, 投稿時とは異なる種別での採録となる場合もあります. また, 特集号編集委員会の判断で, 一般投稿論文として扱う場合もあります.

### 3. 投稿要領

教育システム情報学会学会誌原稿執筆要領に準じます. 詳細は教育システム情報学会の Web ページで確認してください. 以下, Web 投稿の際には以下の点にご注意ください.

- すべての方へ: 「投稿種別」で「特集号」を必ず選択してください.
- 特集研究会(2014年3月15日(土) 於;名古屋学院大学)で発表を行った方へ: 投稿情報入力の際に「事務局への連絡事項」の欄に, 特集研究会での発表題目と発表番号を記載してください.

### 4. スケジュール

特集研究会: 2014年3月15日(土) 於;名古屋学院大学

発表申込締切: 2014年1月中旬 / 原稿提出締切: 2014年2月初旬

投稿原稿〆切: 2014年4月25日(金)

掲載予定巻号: 2015年1月1日発行予定の学会誌(Vol.32, No.1)

### 5. 特集号編集委員会

委員長: 仲林清(千葉工業大学), 副委員長: 松居辰則(早稲田大学), 小西達裕(静岡大学)

特集幹事: 小島一晃(帝京大学), 東本崇仁(東京理科大学)

委員: 学会誌編集委員

### 6. 問い合わせ

• 特集号全般に関する問い合わせ:

特集号編集委員会副委員長 小西達裕(静岡大学 E-mail: konishi@inf.shizuoka.ac.jp)

• Web 投稿に関する問い合わせ:

教育システム情報学会編集事務局(電話: 03-5389-6492 E-mail: jsise-edit@bunken.co.jp)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 株式会社国際文献社 長澤

\*\*\*\*\*

## 教育システム情報学会 第38回全国大会終了報告

\*\*\*\*\*

全国大会企画委員長 不破 泰 (信州大学)

### 【概要】

平成25年の教育システム情報学会を、9月2日(月曜日)から4日(水曜日)の期間、「地域に根ざし世界や世代を繋ぐ教育システムを目指して」というテーマで金沢大学角間キャンパスで開催しました。

今回の大会ではプレカンファレンスに10テーマ、9セッションからなる企画セッションでの発表は47件、45セッションからなる一般講演は166件と多くの発表が集まり、台風が日本を直撃するなか3日間雨が続いたのですが、そんな天候にもかかわらず437人の参加者が集まりました。

基調講演は学会会長の前迫孝憲先生(大阪大学)から「一人一台情報端末時代における教育情報化」というタイトルで、これまで教育がICTのイノベーションを起こしてきた経緯と今後のICT活用教員の展望を、事例を交えながら判りやすく紹介いただきました。

特別講演では文部科学省の石丸成人様から、「大学と地域の連携について」というタイトルで、地方における大学のあり方を石丸様が直前までおられた石川県での取り組みをふまえて語っていただきました。

招待講演では金沢21世紀美術館の黒澤浩美様から、「学びの場:金沢21世紀美術館」というタイトルで、連日大勢の方が訪れ金沢の名所となっている美術館が何を目指しているのか、美術館を新たな学びの場にしようとしている現在の取り組みを判りやすく紹介いただきました。

公開フォーラムでは、大会テーマにちなみ「技能や技術の学習・伝承・展開を促進するシステムと実践」というタイトルで長谷川忍先生(北陸先端科学大学)がコーディネーターとなり、各地で実践を行っている緒方三郎先生(北陸先端科学技術大学院大学)、後藤田中先生(国立スポーツ科学研究所)、曾我真人先生(和歌山大学)、真嶋由貴恵先生(大阪府立大学)から具体的な取り組みとその思いを語っていただきました。

また、毎年大会開催でお世話になっている企業展示、企業セッションでは展示が16社、広告掲載が11社、企業セッションでのプレゼンテーションが11社と大変多くの企業にご協力いただきました。

これまでの大会では開催地区の方々に大変大きな負担をかけてきました。このため、大会を開催していただける地区や大学に限りがありました。そこで、参加申し込みや予稿原稿を集めて予稿集の作成、プログラムの作成等どこで全国大会を開催しても発生する共通の業務を全国大会企画委員会を持ち、現地大学の方々には現場の設営や当日の受付業務等を負担いただくように大会開催の体制を今大会から大きく変えました。全国大会がより多くの大学で大会が開催出来ることを目指し、安定した大会運用を可能にするためです。そのため、大会運用の大部分をシステム化して外注化し、プログラムの編成も申込者が選んだキーワードを元に機械的に行えるようにする等、運用ルールも大きく見直しています。

この新しい取り組みによる初めての大会が今回の金沢大会でした。まだまだ未完成の部分が多く、多くの全国大会企画委員の皆様にご負担をかけながらなんとか大会を終わらせたというのが現状です。それでもこの方法での開催に目処が立ったと考えています。また、全国大会企画委員会の委員としても活躍いただいた仲林清先生、山崎治先生(千葉工業大学)、森本容介先生(放送大学)、加藤泰久様(NTTラーニングシステムズ)をはじめとする前回の千葉工業大学で開催した全国大会の中心メンバーの方々には、大変な労力を提供していただきました。大会終了後にとらせていただいた参加者アンケートの結果等を見て、既に次回大会に向けての取り組みを開始しています。今後とも、大会のあり方についてご意見を学会までいただければ幸いです。

大会では多くの方にお世話になりました。開催地の負担を軽減したと書きましたが、それでも現地金沢大学の松本豊司先生をはじめとする北信越の各大学の先生方には、綿密な準備と当日のご負担をずいぶんおかけしました。大会後のアンケート結果を見ても、受付やセッション等における現地スタッフの方々の対応に大変高い評価が見られます。本当にありがとうございました。

また、前迫会長をはじめ理事・評議員の皆様、全国大会企画委員会の小松川浩先生(千歳科学技術大学)、プログラム担当の小尻智子先生(関西大学)、奨励賞担当の松居辰則先生(早稲田大学)をはじめとする委員の皆様、プレカンファレンスを企画運営いただいた企画委員会の岡部成玄先生(北海道大学)をはじめとする皆様、企画セッションを企画運営いただいた平嶋宗先生(広島大学)をはじめとする研究会委員会の皆様、座長を務めていただいた多くの皆様、学会当日臨機応変に働いてくださった学生スタッフの皆様、その他多くの方々のおかげで大会を無事に終えることができました。本当にありがとうございます。

来年の全国大会は、9月に和歌山大学で開催いたします。来年は和歌山でお会いしましょう。

\*\*\*\*\*  
JSiSE第38回全国大会 大会奨励賞のご紹介  
\*\*\*\*\*

◆野上 裕介殿「教訓獲得のための歴史的事象の抽象化支援システム」

著者：野上 裕介殿（関西大学大学院），小尻 智子殿（関西大学），瀬田 和久殿（大阪府立大学）

◆光原 弘幸殿「拡張現実感を用いたバーチャル避難訓練」

著者：光原 弘幸殿・角川 隆英殿・宮下 純殿・井若 和久殿・  
上月 康則殿（徳島大学），田中 一基殿（近畿大学）

◆檜谷 直樹殿「タブレット端末とポータブルな反力デバイスを用いた学習支援システム –SPIDAR-tablet  
による反力提示が可能な滑車の仮想実験環境–」

著者：檜谷 直樹殿・松原 行宏殿・岡本 勝殿・岩根 典之殿（広島市立大学大学院）



## 国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

### 2014年9月開催

- KES 2014: 18th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems
  - ・開催期間 : September 15-17, 2014
  - ・開催地 : Gdynia, Poland
  - ・URL: <http://kes2014.kesinternational.org>
  - ・論文投稿スケジュール: Papers (General Sessions): March 15, 2014 (募集中)

### 2014年7月開催

- UMAP 2014: The 22nd Conference on User Modeling, Adaptation, and Personalization
  - ・開催期間 : July 7-14, 2014
  - ・開催地 : Aalborg, Denmark
  - ・URL: <http://um.org/umap2014/>
  - ・論文投稿スケジュール : Paper submission deadline: April 1, 2014 (募集中)
- EDM 2014: The 7th International Conference on Educational Data Mining
  - ・開催期間 : July 4 - 7, 2014
  - ・開催地 : Institute of Education, London, UK
  - ・URL: <http://www.educationaldatamining.org/EDM2014/>
  - ・論文投稿スケジュール : Abstract for full/short/industry paper submissions due: February 17, 2014
  - ・Full, short paper, and industry submissions due: February 24, 2014

### 2014年6月開催

- ICSLE 2014 : International Conference on Smart Learning Environments
  - ・開催期間 : June 24 - 25, 2014
  - ・開催地 : Hong Kong, China
  - ・URL: <http://icsle2014.ied.edu.hk>
  - ・論文投稿スケジュール : Full Paper Submission: March 31, 2014 (募集中)
- AACE EdMedia2014: World Conference On Educational Media & Technology
  - ・開催期間 : June 23 - 27, 2014
  - ・開催地 : Tampere, Finland
  - ・URL: <http://www.aace.org/conf/edmedia/>
  - ・論文投稿スケジュール : Call For Submissions: December 13, 2013 (募集中)
- HCI International 2014: 16th International Conference on Human-Computer Interaction
  - ・開催期間 : June 22 - 27, 2014
  - ・開催地 : Heraklion, Crete, Greece
  - ・URL: <http://www.hcii2014.org/>
  - ・論文投稿スケジュール : Deadline for Abstract Receipt: 15 October 2013



- ITS 2014: 12th International Conference on Intelligent Tutoring Systems
  - ・開催期間 : June 5-9, 2014
  - ・開催地 : Honolulu, Hawaii, USA
  - ・URL: <http://its2014.its-conferences.com>
  - ・論文投稿スケジュール : Abstract: December 15, 2013  
Conference Papers: January 26, 2014

#### 2014年4月開催

- CHI 2014: The ACM CHI Conference on Human Factors in Computing Systems
  - ・開催期間 : April 26- May 1, 2014
  - ・開催地 : Toronto, Canada
  - ・URL: <http://chi2014.acm.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Deadlines for Submissions(Papers & Notes): September 18, 2013
- CSEDU 2014: 5th International Conference on Computer Supported Education
  - ・開催期間 : April 2-4, 2014
  - ・開催地 : Barcelona, Spain
  - ・URL: <http://www.csedu.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Regular Paper Submission: October 1, 2013

#### 2014年3月開催

- eLmL 2014: The Sixth International Conference on Mobile, Hybrid, and On-line Learning
  - ・開催期間 : March 23 - 27, 2014
  - ・開催地 : Barcelona, Spain
  - ・URL : <http://www.iaria.org/conferences2014/eLmL14.html>
  - ・論文投稿スケジュール : Submission (full paper): October 28, 2013 (募集中)
- ACHI 2014: The Seventh International Conference on Advances in Computer-Human Interactions
  - ・開催期間 : March 23 - 27, 2014
  - ・開催地 : Barcelona, Spain
  - ・URL: <http://www.iaria.org/conferences2014/ACHI14.html>
  - ・論文投稿スケジュール : Submission deadline: October 28, 2013 (募集中)
- AAACE SITE2014: Society for Information Technology and Teacher Education
  - ・開催期間 : March 17-24, 2014
  - ・開催地 : Jacksonville, Florida, US
  - ・URL: <http://site.aace.org/conf/>
  - ・論文投稿スケジュール : Proposal Due: October 18, 2013 (募集中)
- ICETI 2014: The 5th International Conference on Education, Training and Informatics
  - ・開催期間 : March 4 - 7, 2014
  - ・開催地 : Orlando, Florida, USA
  - ・URL: <http://www.iiis-spring14.org/icsit/website/default.asp?vc=31>
  - ・論文投稿スケジュール : August 28th, 2013  
Submission of draft papers,  
Extended abstracts,  
Abstracts for inter-disciplinary communication
- LEARNING @ SCALE: ACM Conference on Learning at Scale
  - ・開催期間 : MARCH 4-5, 2014
  - ・開催地 : Atlanta, Georgia, USA
  - ・URL: <http://learningatscale.acm.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Paper submissions due: November 8, 2013

# 新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

名前	所属機関
石田百合子	
野上裕介	関西大学 大学院
檜谷直樹	広島市立大学大学院
新田拓也	山口大学
林 佑樹	成蹊大学
中村 達	明治大学
坂田圭司	東海大学

2013/8～2013/9

名前	所属機関
長瀬 大	兵庫教育大学大学院
小川泰右	北陸先端科学技術大学院大学
阿濱志保里	山口大学
石井隆稔	電気通信大学大学院
山内真理	千葉商科大学
八代一浩	山梨県立大学
周 娟	京都大学

## 新 入 会 員 募 集

教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニューズレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

### ■お申込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会Webページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので(PDFファイル)ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXか、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料**・その場で、学会誌最新刊を進呈させて頂くというキャンペーンを行っております。そちらも、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

### ■学会事務局宛■

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号

教育システム情報学会事務局 宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)

# 事務局より

## 教育システム情報学会 第39回通常総会 開催報告

本会、第39回通常総会を9月3日(火)に、全国大会会場 金沢大学において開催いたしましたのご報告申し上げます。

- 開催日時：平成25年9月3日 13:00～14:00
- 開催会場：金沢大学 角間キャンパス 大講義室

開催にあたり、会場出席者数135名 委任状129名、合計264名、よって規約第43条の条件を満たしている為、第39回通常総会の開催が成立いたしました。

総会開催にあたり、議長の選出が行われ、慣例により前迫会長が議長に選出され、拍手でもって承認されました。

前迫議長進行の下、第1～第7号議案まですべての議案が満場一致で承認されました。

- 議案 第1号議案 2012年度活動報告に関する件
- 第2号議案 2012年度決算報告に関する件
- 第3号議案 2012年度監査報告に関する件
- 第4号議案 2013年度活動計画(案)に関する件
- 第5号議案 2013年度予算(案)に関する件
- 第6号議案 役員・理事・評議員選挙に関する件
- 第7号議案 法人格取得に関する件

※総会議案書につきましては、学会ホームページよりご覧ください。

～\*

### ★☆☆年会費納付のお願い☆☆★

2013年度年会費の請求書を2月末より3月初旬にかけて郵送させていただきました。

お振込期限が2013年9月末となっております。ご入金が未だの会員様は至急お振込頂きますようお願いいたします。

前年度以前の未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、未納が3年度分を過ぎますと、規約により除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願い致します。ご不明な点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

**JSiSE 事務局 E-mail : secretariat@jsise.org**

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、変更届を事務局までご連絡ください。ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

#### ◎振込先◎

- 銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：019店
- 当座預金：0709632 ※00180-6-709632
- 口座名義：教育システム情報学会

- 銀行名：池田泉州銀行 支店名：上新庄支店
- 普通預金：13440
- 口座名義：教育システム情報学会 家本 修

#### ◎年会費のご案内◎

- 正会員：7,000円
- 準会員：4,000円
- 企業・団体会員：50,000円
- 研究報告年間購読：4,000円
- 入会金：1,000円(初年度のみ)

## 協賛・後援のお知らせ

- I. 一般社団法人 情報処理学会 組込みシステム研究会  
協賛『組込みシステムシンポジウム (ESS2013)』  
日時：2013年10月16日(水)～18日(金)  
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
- II. 一般社団法人 情報処理学会 初等中等教育委員会  
協賛『高校教科「情報」シンポジウム 2013年秋・ジョーシン 2013秋』  
日時：2013年10月26日(土) 10:20～17:30  
会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス
- III. 医療系eラーニング全国交流会  
共催「第8回医療系eラーニング全国交流会」  
日時：2014年3月15日～16日  
会場：藤田保健衛生大学

## 教員公募のお知らせ

### ◆大阪府立大学 現代システム科学域 テニユア・トラック助教 公募◆

以下の内容は簡略化しておりますので、詳細は、<http://www.osakafu-u.ac.jp/staff/index.html> をご覧下さい。

1. 募集人員 助教(テニユア・トラック助教) 1名
2. 専門分野 教育情報学分野(協調学習の知的ヒューマンインタフェース, 議論ナビゲーション技術)
3. 主な教育担当 現代システム科学域 知識情報システム学類
4. 応募資格
  - (1) 博士の学位を有し、2014年4月1日時点で学位取得後10年以内の者
  - (2) 教育・研究を遂行するための日本語能力を有する者
  - (3) C, C++, PHP のプログラミング教育能力を有する者
  - (4) 学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
5. 提出書類 <http://www.osakafu-u.ac.jp/staff/index.html> をご覧下さい。
6. 提出期限 2013年10月31日(木) (提出書類は必着)
7. 任期 5年  
今回採用されるテニユア・トラック教員は、5年目の最終審査で適格と認められた場合、大阪府立大学の専任の准教授として採用されます。
8. 採用 2014年4月1日(予定)
9. 書類送付先  
公立大学法人大阪府立大学総務部総務人事課  
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号  
※封筒の表に「現代システム科学域 テニユア・トラック助教 応募書類在中」と朱書き、「書留」で郵送してください。
10. 照会先  
〔募集全般〕公立大学法人大阪府立大学総務部総務人事課  
電話：072-254-9105 (ダイヤルイン)  
〔専門分野関係〕現代システム科学域 知識情報システム学類  
教授 瀬田 和久, seta@mi.s.osakafu-u.ac.jp